

問1 安全保障理事会が決議に対して持つ、加盟国を強制的に従わせる性質を何という？

1. 法的拘束力 2. 道義的責任 3. 政治的指針 4. 経済的義務

問2 国際司法裁判所において、紛争当事国が同意した場合にのみ審理が行われる原則を何という？

1. 専属管轄 2. 勧告管轄 3. 強制管轄 4. 任意管轄

問3 国際連合の事務局において、最高責任者として指揮をとる役職を何という？

1. 事務局長 2. 事務総長 3. 議長 4. 理事長

問4 ODAにおいて、将来的に返済の義務がある資金貸し付けのことを何という？

1. 円借款 2. 直接投資 3. 無償資金協力 4. 技術協力

問5 国際連合憲章に基づき、紛争地域の平和維持や安全確保のために派遣される部隊や監視団の活動を何という？

1. 世界食糧計画 2. 国連開発計画 3. 経済協力開発機構 4. 平和維持活動（PKO）

問6 日本がPKOに参加する際に守らなければならない、紛争当事者間の合意などを条件とした原則を何という？

1. 武器輸出三原則 2. 非核三原則 3. 参加5原則 4. 防衛力整備計画

問7 国際連合が掲げる、2030年までに達成を目指す持続可能な開発目標を何という？

1. アジェンダ21 2. MDGs 3. グローバル・コンパクト 4. SDGs

問8 国際連合で平和維持のために重要な役割を担い、拒否権を持つ常任理事国を含む機関を何という？

1. 安全保障理事会 2. 信託統治理事会 3. 国際司法裁判所 4. 経済社会理事会

問9 政府とは独立した立場で、民間の力によって人権保護や環境保全などの国際貢献を行う組織を何という？

1. 多国籍企業 2. 地域協力機構 3. 政府間国際機関 4. 非政府組織

問10 営利を目的とせず、社会的な活動を行う組織の略称を何という？

1. 非営利組織 2. 営利法人 3. 公益法人 4. 特殊法人

問11 事務総長を任命する際、候補者を総会に推薦する国際連合の主要機関を何という？

1. 経済社会理事会 2. 国際司法裁判所 3. 安全保障理事会 4. 信託統治理事会

問12 第二次世界大戦後の平和維持を目的に設立され、ニューヨークに本部を置く国際機関を何という？

1. 世界貿易機関 2. 国際連合 3. 国際連盟 4. 国際通貨基金

問13 世界の子どもの命と健康を守り、教育の機会を広げるために活動する国際連合の専門機関の正式名称は何という？

1. 国際連合児童基金 2. 国際労働機関 3. 世界保健機関 4. 世界食糧計画

問14 人類共通の貴重な財産として、各地の歴史的建造物や自然環境を登録し、次世代へ継承するための取り組みを何という？

1. 世界の記憶 2. 生物圏保存地域 3. 世界遺産 4. 無形文化遺産

問15 安全保障理事会の常任理事国が持つ、決議を実質的に無効にできる権限を何という？

1. 制裁権 2. 調査権 3. 拒否権 4. 勧告権

問16 安全保障理事会の常任理事国が、自国の利益を守るために決議を阻止できる権利を何という？

1. 投票権 2. 拒否権の行使 3. 議決権 4. 拒否権

答え合わせ・解説

問1	答え 1 法的拘束力	安全保障理事会の決議は、国連憲章に基づき、すべての加盟国に対して従う義務を課す法的な拘束力を持っています。この権限により、経済制裁や武力行使を含む平和維持のための強力な措置をとることが可能です。
問2	答え 4 任意管轄	そのため国際司法裁判所では、当事国が裁判を受けることに合意した場合のみ審理を行う「任意管轄」の仕組みがとられています。これが裁判のハードルを上げています。
問3	答え 2 事務総長	事務総長は国際連合の顔として世界各地の紛争地に赴き、調停を行います。安全保障理事会の勧告に基づき、総会によって任命されます。
問4	答え 1 円借款	円借款は、日本が政府開発援助（ODA）の一環として、途上国に長期間・低金利で資金を貸し出すものです。主として道路、橋、発電所などの大規模な社会インフラ整備に活用され、現地の産業発展を促進します。
問5	答え 4 平和維持活動（PKO）	平和維持活動（PKO）は、紛争地に国連の要員を派遣し、停戦の監視や選挙の支援、治安の回復を行う活動です。武力行使は原則として自己防衛などに限定されており、紛争の拡大を防ぐことが主な目的です。
問6	答え 3 参加5原則	「紛争当事者間の停戦合意」「受け入れ国の同意」など、活動が平和的に行われるための厳格な5つの条件が設けられました。これらを守ることで、日本は武力行使を避けた貢献が可能となります。
問7	答え 4 SDGs	「持続可能な開発目標」を意味するSDGsは、17の目標と169のターゲットから構成されています。誰一人取り残さないことを掲げ、環境保護と経済発展、社会福祉を調和させることを目指しています。
問8	答え 1 安全保障理事会	5か国の常任理事国と、任期2年の非常任理事国（10か国）で構成されます。総会とは異なり、決定には法的拘束力があるため、国際政治における最も強力な機関です。
問9	答え 4 非政府組織	政府から独立しているため、柔軟かつ機動的に活動できるのが最大の特徴です。人権の保護、医療支援、環境保護など、専門性を持った団体が世界中で地道な活動を展開しています。
問10	答え 1 非営利組織	非営利組織（NPO）は、特定の利益ではなく社会貢献を目的として活動します。寄付金やボランティア、事業収入を財源に、福祉、環境、まちづくりなど幅広い分野で活動しています。
問11	答え 3 安全保障理事会	国際連合の事務総長は、安全保障理事会が推薦し、総会がそれを承認することで任命されます。事実上、安保理の常任理事国5か国の合意が不可欠となります。
問12	答え 2 国際連合	国際連合は、1945年に加盟国の協力によって設立された世界最大の国際機関です。国際平和の維持、友好関係の促進、国際協力の推進を目的としています。主要な機関として総会や安全保障理事会などが設置されており、ニューヨークに事務局本部を置いています。
問13	答え 1 国際連合児童基金	現在の国際連合児童基金（UNICEF）は、開発途上国を中心に、予防接種の実施、清潔な水の確保、教育の普及などを行っています。すべての子どもが、その可能性を最大限に発揮できる社会を目指して活動しています。
問14	答え 3 世界遺産	1972年に採択された世界遺産条約に基づき、ユネスコ（UNESCO）が、人類全体にとって価値が高いものを登録しています。文化遺産、自然遺産、両方の価値を持つ複合遺産の3種類に分けられ、世界中で保全活動が行われています。
問15	答え 3 拒否権	拒否権は、安保理の常任理事国（アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国）に認められた特別な権限です。実質的な問題に関する決議において、常任理事国のうち1か国でも反対すると、その決議は採択されません。
問16	答え 4 拒否権	常任理事国5か国には拒否権が与えられており、このうち1か国でも反対すれば決議が採択されません。これは大国の合意を不可欠とするための制度です。